学校番号	T3010

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	基礎英語	２	第４学年	手作りプリント教材他

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「基礎英語」の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力を、さらに伸長して行く授業です。「英語コミュニケーションⅠ」で学んだ内容の基礎固めを行い、４技能それぞれの応用力を育むような演習、活動などを行います。授業では、書いたりまとめたりすること、ペアワークやグループワークに参加することもあります。積極的に活動に参加し、自らの学びを進めてください。

英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して意欲的に学習することが大切です。教室外でも英語を意識し、できるだけ多くの語彙を身につけましょう。音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人に伝わるよう、英語の音読を心がけましょう。毎日の自発的な努力が期待されます。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第４学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	ゆっくりはっきりと発話される、基本的な語句や表現からなる３文程度の英文を聞き取り、内容を理解することができる。 趣味など身近な話題について、ゆっくりはっきりと話されれば、聞き取り、概要を理解することができる。	基本的な語句や表現から構成される英文を読み、内容を理解することができる。挿絵や写真などを参考に、物語や身近な話題に関する短い英文を概ね理解することができる。	基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事柄についてやり取りをすることができる。	前もって準備したうえで、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを簡単に紹介したり、実物を示しながら簡単な説明をすることができる。	簡単な語や基礎的な表現を用いて、バースデーカードなど、メッセージカードを書くことができる。 趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や基礎的な語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題、特に学校生活や勤務先の話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点を的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	英語の基礎を固める	聞くこと	a：英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b：英語で読まれる１～２０までの数字を聞き取っている。 c：１２か月７曜日の英語を聞き取っている。	授業中試験 （リスニング）
		読むこと	a：和製英語を正しい英語で表した語句などを理解している。 b：クラスルーム・イングリッシュの基本的な問いかけ表現を理解している。 c：クラスルーム・イングリッシュの基本的な問いかけに対しての応答表現を理解している。	課題提出 定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a：クラスルーム・イングリッシュを用いた問いかけに対しておおよその受け答えができる。 b：英語で月や曜日を使って受け答えができる。 c：日常生活に馴染みのある和製英語などについて伝え合おうとしている。	授業中試験 （スピーキング）
		話すこと （発表）	a：各課の発表のための例文を理解している。 b：例文を活用した発表ができる。 c：自分の趣向や興味などを発表に組入れ、発表しようとしている。	授業中試験 （スピーキング）
		書くこと	a：曜日や時間を表す単語を身に付けている。 b：アルファベットを大文字・小文字を正しく使い分けて書くことができる。 c：日常生活で見かける英語ネームやロゴなどについてできるだけ多く書き綴ることができる。	課題提出 定期考査 （ライティング）
	中間考査			

1学期	日常にあふれる英語を理解する	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 日常的な話題（「世界や日本の有名な場所や景色」など）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題（「世界や日本の有名な場所や景色」など）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業中試験 （リスニング）
		読むこと	a: be 動詞・一般動詞の現在形を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。 b: 日常的な話題（「世界や日本の有名な場所や景色」など）に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c: 日常的な話題（「世界や日本の有名な場所や景色」など）について、英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	課題提出 定期考査 （リーディグ）
		話すこと （やり取り）	a: 相づちを打ったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b: 日常的な話題（好きな場所等）について、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 日常的な話題（好きな場所等）について、聞き手、話し手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	授業中試験 （スピーキング）
		話すこと （発表）	a：各課の発表のための例文を理解している。 b：例文を活用した発表ができる。 c：自分の知識・興味関心などを発表に組入れ、発表しようとしている。	授業中試験 （スピーキング）
		書くこと	a: be 動詞・一般動詞の現在形を用いて、お気に入りの場所について考えや気持ちを正しく書いて伝えようとする姿勢を示している b: be 動詞・一般動詞の現在形を用いて、お気に入りの場所について考えや気持ちを基本的な語を用いて書く技能を身につけている。 c: be 動詞・一般動詞の現在形を用いて、お気に入りの場所について考えや気持ちを簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	課題提出 定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2学期	文法 Be 動詞 ・一般動詞	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 興味深く楽しいアニメやドラマ、小説などのストーリーについて、必要な情報を聞き取っている。 c: アニメやドラマ、小説などのストーリーについて、何が面白いポイントか、などを聞き取ろうとしている。	授業中試験 （リスニング）

2 学期	文法 Be 動詞 一般動詞	読むこと	a: アニメやドラマ、小説などのストーリーについて、必要な情報を読み取っている。 b: be 動詞・一般動詞の過去形を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。 c: アニメやドラマ、小説などのストーリーについて、面白いポイント、登場人物の人間関係などを読み取れている。	課題提出 定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 相づちを打ったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b: アニメやドラマ、小説などのストーリーについて、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: アニメやドラマ、小説などの登場人物になって、ストーリーを再現しようとしている。	授業中試験 （インタビュー）
		話すこと （発表）	a：各課の発表のための例文を理解している。 b：例文を活用した発表ができる。 c：自分のアニメの知識や興味関心などを発表に組入れ、発表しようとしている。	授業中試験 （スピーキング）
		書くこと	a: be 動詞・一般動詞の過去形を用いて、概要を正しく書いて伝えようとする姿勢を示している b: be 動詞・一般動詞の過去形を用いて、ストーリーについて考えや感想を基本的な語を用いて書く技能を身につけている。 c: be 動詞・一般動詞の現在形を用いて、ストーリーを簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら再構成して書こうとしている。	課題提出 定期考査 （ライティング） レポート
	中間考査			
	文法 助動詞 進行形 受動態	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 感情を表す表現を理解している。 c: 日常的な話題（話し手の好きなもの等）についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解している。	授業中試験 （リスニング）
		読むこと	a: こんにち的な話題について書かれた文章を読んで、概要を捉える技能を身に付けている。 b: 自分の好きなものなどのごく身近な話題に関する文に触れ、概要を捉えている。 c: 助動詞（現在形）や進行形、受動態が用いられた文を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。	課題提出 定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 感情を表す表現や語句を用い、自分の気持ちを表す叙述の働きを理解している。 b: トピックについて、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 自分の好きな所や、学んだことついて簡単な語句・表現を用いて発表するよう準備している。	授業中試験 （スピーキング）

	文法 動名詞 比較	話すこと （発表）	a：発表のための例文を理解している。 b：例文を活用した発表ができる。 c：自分の知識や興味関心などを発表に組入れ、発表しようとしている。	授業中試験 （スピーキング）
		書くこと	a: 助動詞・進行形・受動態を用い、トピックの概要を正しく書き、伝えようとする姿勢を示している。 b: 動名詞・比較を用いて、自分の知ったこと、感想を基本的な語を用い、書く技能を身につけている。 c: 動名詞・比較を用いて自分の予定や進路の希望などを基本的な語句や表現を用いて、筋道立てて書こうとしている。	課題提出 定期考査 （ライティング） レポート
	期末考査			
3学期	文法 不定詞 完了形 分詞 関係詞	聞くこと	a: 様々な動詞の発音を理解している。 b: 感情を表す表現を理解している。 c: こんにち的な話題についての説明を、視覚情報などを参考にして理解している。	授業中試験 （リスニング）
		読むこと	a: こんにち的な話題に関する話題について書かれた文章を読んで、概要を捉える技能を身に付けている。 b: 自分のしたいことなど、ごく身近な話題に関する文に触れ、概要を捉えている。 c: 不定詞や完了形、分詞や関係詞が用いられた文を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。	課題提出 定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 感情を表す表現や語句を用い、自分の気持ちを表す叙述の働きを理解している。 b: 内容について、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 内容について自分が学んだこと、興味を持ったことなどについて、簡単な語句・表現を用いて発表するよう準備している。	授業中試験 （スピーキング）
		話すこと （発表）	a：発表のための例文を理解している。 b：例文を活用した発表ができる。 c：自分の知識や興味関心などを発表に組入れ、発表しようとしている。	授業中試験 （スピーキング）
		書くこと	a: 不定詞や完了形、分詞や関係詞を用いて、自分のしたいことや自分の活動について概要を書いて伝えようとする姿勢を示している b: 自分の興味関心などについて基本的な文法を用いて書く技能を身につけている。 c: これまでに学んだ文法を活用し、自分の予定や進路の希望などを基本的な語句や表現を用いて、筋道立てて書こうとしている。	課題提出 定期考査 （ライティング） レポート
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度